

はなぞのっ子だより



2024 vol.4

穴川花園幼稚園保護者の会



令和6年1月吉日発行

* 成道会 *

12月8日はお釈迦さまがお悟りを開いた日です。
園では、昨年12月12日(火)にお寺にてお参りをしました。

お釈迦さまは自分の思うようにならない苦しみ（生老病死）を乗り越える方法を見つけたいと思いました。

それ以外にもみんなが楽しく幸せに暮らすためにはどうしたらいいだろう…など、ご飯を食べることも忘れて山の中で何年も何年も修行をしながら一生懸命考えました。

それでも答えが出ないことを疑問に思ったお釈迦さまは一度修行を止めて下山します。
下りた先の村で出会った女の子に乳がゆの供養を受けると、痩せ細り弱った身体が回復しました。

気力も体力も回復したお釈迦さまが菩提樹の下に座って再び深い瞑想に入ると、悪魔がやって来て誘惑をしたり脅したりしてきました。

しかしお釈迦様は動ずることなく悪魔と戦い、見事勝ったのです。

なぜ戦いに勝てたのか…

それはお釈迦さまが悪魔の正体は**自分の中にある煩惱**だと『気づいた』からです。

『悟り』とは『気づき』です。今までの心持ちや行いの間違いに『気づく』ことなのです。



理事長先生
のお話

おさらい会、力を合わせて立派にできましたね！

合奏や合唱をする時に大きな音や声を出そして自分だけ目立とう、と思っていた子はいなはずです。同じスピード、リズムで合奏したと思います。そうしたら立派な演奏になった。

お遊戯や劇も同じです。**周りの人のことをよく考えて行動すること**で素晴らしいものができるんです。お釈迦さまが『気づいた』のはそれと全く同じだと思います。

自分だけがいいと思うのではなく世界中のどんな人も幸せになれるように考えて1日1日を過ごしていく。そうすればみんなが一緒に楽しく暮らすことができるのではないかと思います。



お釈迦さまへのお参りの際には
園児に向けて各学年の先生方からも
お話がありました

理事長先生のお話に続き、先生方のお話も真剣に聞くことができました。
大切な時には『騒がない』『ちゃんと話を聞く』そして自分で『考える』。

穴川花園幼稚園の子どもたちは自然にこの事が身に付きます。
幼い頃から仏教行事を経験できることの有り難さを感じますね。



お参りの後はお部屋に戻って乳がゆを頂きます😊



【材料】

- お米
- 紅茶のティーバッグ
- 牛乳
- 砂糖
- ブライト
- 練乳
- メープルシロップ



門外不出☆

穴川花園幼稚園伝統の乳がゆのレシピと材料、出来立ての乳がゆを実際に見せていただきました。

紅茶香るミルク風味を想像していましたが、今回はメープルシロップ際立つお味でした！
甘みと香りがとっても優しくてホッとするおかゆは子どもたちにも大人気です☆

愛情たっぷりの乳がゆを作ってくださいありがとうございました♡